

NEC キャピタルソリューション株式会社
2023年3月

わくわく子どもの池プロジェクト活動報告 葛飾区立北野小学校（2022年7月造成）

これまで校内にビオトープは無く、初めての造成です。場所が広いため大きな池を作ることができました。「わくわく子どもの池プロジェクト」活動としても、新型コロナウイルス感染拡大前の2018年以来3年ぶりの造成でした。

1回目授業（2022年6月24日座学）

オンライン授業で小学4年生の3クラスで、合同授業を実施し、生きものとお話しする方法を学びました。



2回目授業（2022年7月13日造成）

池にするための穴を掘り、周りが崩れてこないように踏み固めます。

周りをぐるぐる歩いているうちに、子どもたちが「マイム・マイム」を歌い始めました！



ビオトープ完成！最後にメダカを放流しました。



3 回目授業（2022 年 11 月 18 日観察）

オンライン授業で、ビオトープ造成後に来た生きものについて、学びました。



子どもたちが、ビオトープで見つけた生きものの特徴を説明すると、飯島先生が画面の向こうから 名前や特徴を教えてくださいます。

「濃い水色のトンボが来ていました」

「それは、オオシオカラトンボだね。木陰のある池が好きなんだ。池の周りには木が生えているよね？」

飯島先生はまだ一度も北野小学校のビオトープを見ていないのですが、生きものの特徴と、「すみか」や「くらし」から、こうしたことがわかるそうです。すごいですね！

他にも、スジグロシロチョウ、ユスリカ、ムクドリ、バッタ、ハラビロカマキリなどが来ていたことがわかりました。

また、池に放流したメダカも、増えていることが確認できました。これからも観察を続ける中で、いろいろな生きものが来てくれたことがわかるといいですね。

